

出題 蜚雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

問題【社会】

北陸地方について、次の問いに答えなさい。

- (1) 北陸地方の県名をすべて答えなさい。
- (2) 小千谷ちぢみや輪島塗など、過去から継承されてきた産業は何か。
- (3) 収穫時期が早く、他の地域よりも市場に早く出荷される米は何か。

豆知識 雑学コラム

中部地方〈北陸地方編〉

今回から3回に分けて中部地方を紹介します！第1弾は北陸地方です！

北陸地方は中部地方の日本海側に位置する福井県、石川県、富山県、新潟県の4県で構成されています。冬は季節風の影響で雪が多く、日本屈指の豪雪地帯でもあります。古くから雪に悩まされてきた北陸地方ですが、それゆえの工夫が様々なところで見られます。例えば伝統産業や地場産業といった、冬場の雪で農業ができない時期の副業として発達した産業があります。伝統産業は過去から継承されてきた産業で、新潟県の小千谷ちぢみ、石川県の輪島塗、福井県の越前和紙などがあります。岐阜県ですと美濃和紙や美濃焼、飛騨春慶や一位一刀彫などが有名ですね。地場産業はその場所の地形や気候条件など地域的な面から発展してきた産業で、福井県鯖江市の眼鏡フレームや新潟県燕市の金属洋食器などがあります。

北陸地方といえば米の生産が盛んなところが多く、特に新潟県は米の生産量が日本一です。北陸地方は水田単作とって、冬は積雪で農業ができないので夏に稲作のみ行っているところが多いです。8月～9月には米が収穫され、他の地域の新米が出回る前に出荷されます。この米のことを早場米と言います。代表的なブランドとしてコシヒカリがあります。コシヒカリといえば新潟県(特に魚沼産)というイメージがありますが、実は福井県が発祥の地だそうです。

富山県の砺波平野では逆に雪を利用して、チューリップを栽培しています。雪の下は意外と暖かく適度な温度を保ってくれるので、秋に球根を植えて雪が降る冬の間もちゃんと育ちます。ちなみに砺波平野は水田地帯に家が散らばって存在している「散村」も有名です。前述のチューリップと合わせて、「シャンソン(散村)を歌うのはチューリップと波平や(砺波平野)」で覚えましょう！

次回は〈中央高地編〉です！

【解答】

米罨吉(3)

煮取罨馬(2)

首罨蝶 首罨罨 首罨(罨) 首罨罨(罨)